

オンライン朝会「あぶないときは…」4/17

新学期が始まり、新しい出会いから2回目の月曜日です。みなさんが、毎日、笑顔で、学校生活を楽しんでいる姿を見て、校長先生も毎日うれしい気持ちでいっぱいです。

さて、一番大切なものは何ですか？ すぐに「いのち」と答えられますね。始業式や入学式、避難訓練の時も繰り返しお話をしました。では、その命を、どうしたら守れるか？ 考えたことがありますか？ いろいろな場面がありますが、今日は、学校の行き帰りや、外で遊んでいる時に、「どうやって自分の身を守るか」を、一緒に考えたいと思います。

画面を見てください。①「危ない人って、どんな人？」②「怖いことって、どんなこと？」③「この人は、危ない人でしょうか？」危ない人と、そうでない人、見た目だけじゃ分かりませんね。④この絵の場面を見て、怪しい人を探してみましょう。何人いましたか？

危ない人は、こんなふうに声を掛けて、変なことをしようとしたり、どこかへ連れていこうとします。この人たちはみんな危険です。騙されないようにしましょう。

危ない人のことが少しわかったと思います。でも、どんなに気を付けても、怖いことになった時、どうしますか？

もしも、危ない人に声を掛けられたら「いやです！」「だめです！」「いきません！」と、はっきり、きっぱり、断りましょう。そして、「走って逃げる」「助けてー、と叫ぶ」「腕をぶんぶん振ったり、足をジタバタする」など、思いっきり騒いでください。きっと、誰かが助けてくれます。

世の中には、危ない大人もいますが、みなさんの周りには、みなさんを見守ってくれている人、助けてくれる大人がたくさんいます。学校の行き帰りは、安心して歩けるように、一人にならないようにして、通学路を守って、周りから見えにくいところを歩かないようにしましょう。

そして「いやです！だめです！いきません！」と、はっきり、きっぱり、言えるように、お家でも練習してみましよう。